



週)報

2013~2014年度))) R I会長)ロン)D・バートン)
『ロータリーを实践して)みんなに豊かな人生を』
))))))))))第 2570 地区ガバナー)中)井)眞)一)郎)

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕狭山東武サロン〒350-1305) 狭山市入間川 3-6-14)TEL)04-2954-2511
〔事務所〕〒350-1305)狭山市入間川 1 -24-48)TEL)04-2952-2277)FAX)04-2952-2366
http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E - mail:schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長)栗原憲司) 会長エレクト)稲見)淳))副会長)高田虎光) 幹事)宮野ふさ子

【第 3 グループ内の例会日】 狭山(金)、新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(月)、所沢西(水)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 995 回(6 月 3 日)例会の記録

点 鐘 栗原憲司会長
合 唱 国歌斉唱、奉仕の理想
第 2 副 S A A 佐々木君、佐藤君
卓話講師 三井記念美術館
教育普及員 亀井 愛 様
ピジター 米山記念奨学生 趙 恩恵さん

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
35 名	33 名	93.24%	83.87%

会長の時間

栗原(憲)会長

先日 1 日~2 日に草津へ行ってきました。お茶の製造の疲れは取れたように思っています。

今日は「ロータリーの友・5 月号」より、ロン・バートン RI 会長の会員増強についての記事を紹介させていただきます。

**会員はなぜ退会するのか？
何をすればよいのか？**

2013-14 年度国際ロータリー会長となったロン・バートン氏。しかし、今から 30 年前、彼はロータリアンであることに魅力を感じなくなり、退会を考えていました。目的意識やクラブへの所属意識がなければ、会員は退会してしまう。そのことを身をもって知っている会長は、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」と世界に呼びかけています。ポリオ撲滅後は、会員増強がロータリーの最優先課題となるでしょう。全世界の会員数が伸び悩み、多くの地域で会員が減っている現在、ロータリーのリーダーたちは、会員からのフィードバックを基に、数々のプランを立て、組織の刷新に努めています。会員増強に向けた 16 の地域別計画は、全クラブがロータリーの発展に寄与するためのロードマップです。この計画がクラブにどう影響するのか、バートン会長に話を伺いました。



地域別会員増強計画とは どのようなものですか？

会員の勧誘と維持を図るため、それぞれの地域の事情に合わせて立てられた計画です。一つの計画を全世界に当てはめることはできません。アメリカで成功した計画がほかの地域でうまくいくとは限りません。会員からのフィードバックを基に地域別の計画を立てることにより、入会者にとって魅力のあるクラブをつくり、会員の所属意識を高める方法を、会員増強計画に柔軟に取り入れることが可能になります。

地域別計画は、ロータリーの会員増強に どのような効果をもたらしますか？

この計画に注ぎ込んだ熱意がロータリアンに伝わって行くことだと思います。誰もがこの挑戦に応えてくれています。理事全員が会員増強の目標数を打ち出し、達成を目指して全ガバナーに働きかけています。計画のおかげで、明確な目標が立てられ、理事、ガバナー、クラブ会長、そして会員からの支援が得やすくなりました。

16 の地域別計画をご覧になったと 思いますが、その中で、新会員を 引きつける得策はありますか？

戦略の一つに、新会員を推薦した会員を認証するというものがあります。これは、襟ピンと一緒に着用できる裏当てを進呈するもので、この裏当ての色で、その人が何人の新会員を入会させたかがわかります。

この計画は、ロータリアンに どのように影響しますか？

私たちの多くは、友人から誘われてロータリアンになったはずですが、新会員が入会したら、クラブにとどまるための理由を与えなければなりません。クラブ会員が増えれば、もっと効果的で、もっと多くの活動ができるということを、この計画を通じてロータリアンに再認識してもらいたいと思います。

現状に満足しているクラブの場合は どうしますか？

新しい感覚の新クラブをつくることです。私の故郷、アメリカ・オクラホマ州ノーマンには、昨年4つ目のクラブが設立されました。私のクラブは木曜日の昼食時に例会を開きますが、木曜日のこの時間にどうしても都合がつかないという人がいます。そのような人々のリストをつくり、朝食クラブを発足する際に連絡しました。どの地域にも、新クラブの設立に協力してくれる人が何人かいるものです。

ロータリーの会員数を飛躍させる 特効薬はあるのでしょうか？

積極的な参加の機会が鍵です。私は、一度クラブを退会しました。何もすることがなかったからです。すると、クラブ会長から「君にはクラブにとどまってもらいたい。来年度にロータリー財団委員長になってくれないか」と頼まれたのです。これは大変な役割だと思い、クラブに残りました。重要なのは、地域社会に貢献できる機会を会員に与えることです。

クラブを退会したんですか？

はい。今となっては冗談話ですが、30年前は、子どもたちも幼く、仕事が忙しかったので、大事なことだけに時間を費やしていました。毎週、どこの町にもありそうなホテルに集まって大しておいしくもない食事を取るだけでは、クラブにとどまり続けたいと思うはずがありません。会員の積極的な参加が重要だと私が強調するのは、このためです。各会員が参加できることはたくさんあります。会員を維持するにはそれしかありません。

ロータリーに関する興味を人々が 失ってしまう要因は、何だと思えますか？

私はいつも、「あなたは、今のこのクラブに入会したいと思うのでしょうか？ 思わないとしたら、それはなぜですか？ 何を換えればよいですか？」と問いかけます。例会での歌が苦手という人もいますし、クラブが事あるごとに罰金を科すことに反感を感じる人もいます。全ての伝統がくだらないと言っているわけではありませんが、万人向けではないものもあります。退会する会員から意見を聞き、クラブの何がよいのか、何が嫌なのかを調べる必要があるでしょう。

ロータリーが成長しているのは どの地域ですか？

ロータリーは、インドとアジアの多くの地域で成長しています。タイと台湾でも活発です。また、アフリカでもロータリーを広げる取り組みが行われています。

これらの地域から、ほかのロータリアンは 何を学ぶことができますか？

これらの地域、とくにインドでは、ロータリーは人々の関心を集めており、大きな存在感をもっています。ロータリーは名誉ある団体だとみなされており、ロータリーとは何か、何をやる団体なのか知られています。しかし、どの国であろう

と、人のために役立てた時には、良い気持ちになるものです。ですから、学ぶことが一つあるとしたら、地域社会のニーズに応えるプロジェクトを計画し、実施することでしょう。

ロータリーのために、各会員が 今すぐにできることは？

誰かをクラブに誘うことです。積極的に参加してもらおうこと。そして参加し続けてもらおうこと。それがうまくいけば、その人は積極的な会員となり、ほかの入会者をつれてきてくれるでしょう。私がその生きた証です。

幹事報告

宮野幹事

1. 新所沢RC、事務所移転について
2. 次年度役員・理事のお知らせ
所沢西RC
3. 青少年を育てる狭山市民会議第2回理事会報告について
4. 受贈会報 新狭山RC
5. 回覧物 難民を助ける会AARニュース

米山記念奨学生 趙 恩恵さん

5月は色々なことがありました。、まず皆さんにお会いできたこと、そして、川越水上公園で行われた小学生の運動会に、ボランティアとして参加したことです。朝9時から午後4時まで、暑い中すごく大変でしたが、小学生をサポートしていくことで、私自身とても元気をもらうことができました。24日の土曜日には、秩父ロータリーの森へ掃除に行ってきました。日本に来て初めて秩父に行きましたが、電車で1時間30分くらいかかりました。景色もよく、日本にはこんなにきれいな所があったのかと非常に驚きました。暑い中でしたが、久しぶりに米山奨学生とも会うことができ、とてもうれしかったです。そして掃除の後にお弁当を皆で一緒に食べましたが、それがとても美味しかったですこれから色々なロータリーの活動に積極的に参加をして、色々なことを学びたいと思います。

「外来卓話」・・・・・・・・

《講師紹介》 佐藤圭司会員

三井記念美術館の教育普及員ということで、日本橋にある三井記念美術館の広報も兼ねて、子供たちや色々な一般の方々に対して、美術館、或いは日本の伝統の美術品、工芸品を全国に普及している方です。

彼女は私の大学時代の友人の姪っ子であり、よちよち歩き頃から知っております。まだお若い方ですので、温かく迎えて頂きたいと思っております。

『伝統文化を伝えるために
ミュージアムができること』

三井記念美術館
教育普及員 亀井 愛 様



三井記念美術館の教育普及員をしております。本日は狭山中央ロータリークラブの例会という貴重な機会を頂けて非常に嬉しく思うのと同時に大変緊張しております。普段大人の方に向かってお話するという機会は滅多にないもので、どうか温かく見守って頂ければと思っております。

本日は「伝統文化を伝えるためにミュージアムができること」という少し大きなテーマでお話をさせていただきますが、今私がいる美術館がどういったことをしているのかということを知って頂ければと思います。

最近皆様は美術館に行かれたでしょうか？

実は日本人とは、世界で一番美術館が好きな国民です。イギリスの美術専門の新聞『ART NEWS PAPER』が毎年3月に、世界展覧会観客動員数ランキングを出します。2013年4月に発表されたものは、1位と6位は日本で開催された特別展でした。1位は『マウリッツハイス美術館展』というもので、フェルメール「真珠の耳飾りの少女」の作品が展示された、上野の東京都美術館で開催された展覧会です。1日に10,573人入ったそうです。そして6位は、『特別展「ボストン美術館 日本美術の至宝」』ということで、やはり上野にある東京国立博物館で開催された展覧会です。

私は美術館に勤めて8年になりますが、よく言われるのは、「日本美術ってよくわからない」「なんだか難しそう」「美術館は敷居が高い」ということです。しかし私は美術館の研究者ではありませんので、今日は日本美術の講義をするのではなく、美術館とはこんなところだということ、そして取り組みについてお話をさせていただきますと思います。

まず美術館はどこにあるのかということですが、本日の会場から直線で、だいたい40kmのところにあります。電車ですと狭山市駅から約1時間、東京駅から歩いて10分、



日本橋三越本店の隣にある三井本館という建物の7階部分が「三井記念美術館」となります。建物も重要文化財に指定されている、歴史的建造物の中にある美術館です。昨年「倍返しだ」ということで人気になったドラマの、東京中央銀行本店のロケ地として使われましたので、写真を撮りにいらっしゃる方も多いです。美術品は商家である三井家から寄贈を受けた、日本・東洋の美術品約4000点、切手約13万点所蔵しており、年に5回、展覧会を開催しております。美術館としては8年目の新しい美術館ですが、歴史は古く、明治36年に設置された三井家編纂室が始まりとされており、110年の歴史を持つ三井文庫という組織の文化史研究部門に私たちは当たります。

美術館とは、大きく4つの役割があります。まず調査研究、展示公開(展覧会)、収集保存(集めて後世に伝えていく)、教育普及(文化財を通じて、歴史や文化、美術等をわかりやすく説明し、文化財の大切さを伝えていく)という仕事です。アメリカではこれらが細分化されておりますが、日本でこれら全てまとめて学芸員と呼ばれ、私はそのミュージアム・エデュケーターということで、4つの役割の内、教育普及を専門に担当している職員です。美術館とお客様等、人をつなげるといったコネクタ的な役割をさせて頂いておまして、普段はジーパンにポロシャツといった格好で、子供たちと日本の文化に親しむようなプログラムを組んだり、学校対象のものをおこなったりしております。

なぜ私がこの仕事に就いたのかと申しますと、私は日本家屋の古い畳しかない家に生まれました。年がら年中人が出入りする、色々な方がたくさん来る家でした。父と母が中学校の教員をしておりましたので、その影響もありますし、また叔父も人を呼ぶのが好きな人だったので、常に人がいるような感じで、朝起きると人がいて、お茶とお菓子は切らせないとといった感じでした。またホームステイ先として、外国の留学生を受け入れたりもしておりましたので、本当に色々な国の子たちが常にいて、色々な言語が飛び交っておりました。そのため小さい頃から日本の美術、文化というもの、子供たちが来たら説明しておりましたので、普段からベースとしてありました。そしてこのようなことを伝えたいと仕事を考え、最初は横浜の美術館に就職致しましたが、今は三井記念美術館に勤務しております。

こうした話をすると、小さい頃から美術に触れていたから美術館に就職したのねとよく言われるのですが、実は私は中学校まで柔道部でして、高校も柔道やダイビングをしており、体育系の道を歩むような人生を送っておりました。しかしきっかけがあって、このような美術の道に入っております。故障しなければオリンピックを目指していたかもしれません。

そんな私が働いております三井記念美術館です

が、まず日本橋についてお話をさせて頂きたいと思
います。日本橋と言いますと、浮世絵に代表され
るイメージがあるかと思います。実際今の日本橋
は明治に架けかえられた石の橋になっておりまし
て、残念なことに、今の高校生や大学生の中には
上を走っております高速道路の事を日本橋だと思
っている子もいるようです。しかし下にある石の
橋が日本橋であり、五街道の起点ともなり、色々
な文化の発祥の地として栄えました。また来週に
は山王祭りがあり、私も法被をきて神輿を担いだ
りするのですが、本当に江戸の中心地として今も
様々な人が集まり、イベント等が行われておりま
す。そして日本橋には擬宝珠のイメージもあるよ
うですが、実際に三井記念美術館にも保存されて
おります。また先ほどもお話した通り、商業の町
として栄えましたので、築地が移転する前の魚河
岸は日本橋にございました。そういった関係で、
商人がたくさん集まる町でもありました。そして
昔はここから富士山が見ることができたので、駿
河町と呼ばれたりしました。

三井記念美術館は
三井家の所蔵品を持
っておりますが、日
本橋と三井の関わり
は、初代・三井高利
さんという人に始ま
ります。伊勢松坂の
商人で、延宝元年（1673年）に、呉服棚の越後屋
を開いたことが始まりです。時代劇ですと悪者にな
ってしまっておりますが、そんなことはなく、ま
まとうな商売をして大きくなりました。今まで訪
問販売だった着物売りを切り売りし、いわゆる
今のデパートストアを始めたのが三井家だ
と言われております。そして時代を経て、越後屋
（呉服棚）と銀行業（両替棚）を始めます。そして
呉服棚のほうは、三井家と越後屋を一文字ずつとり、
現在の「三越」となります。そして両替棚の方は、
三井銀行、三井物産、三井興産等、さまざまな会
社に別れていきました。そして建てられたのが為
替バンク三井組ハウスです。今の美術館に建てら
れました。和洋折衷の建物です。そして建て替
えられたのが旧三井本館となりますが、関東大震
災の時に大変な被害を受けまして、関東大震災の
2倍の地震がきても大丈夫なようにということで
建てられたのが、美術館のある三井本館になり
ます。鉄骨等はアメリカから輸入をしたそうです。
こちらは1929年に建てられました。

美術館は当時の建物をそのまま活かしてありま
すので、いらして頂ければ当時の様子もうかが
うことができます。例えばエレベーターですが、上
の部分の針、きちんと矢印が動きます。また3が
無い理由として、下が大空間となっており、今
も三井信託銀行として営業しております。また地
下には大金庫もありまして、予約制ではありますが、
開け閉めを見学することも可能です。美術館も昔



の空間を展示室として使っておりまして、当時の
面影がたくさん残っております。この部屋はもと
も展示室ではありませんでしたが、では何の部
屋だったかと言いますと、食堂として使われて
おりました。来て頂きますと、厨房に入る時のパ
ントリーが残っているのがわかると思います。また
待合室として使われていた部屋も、展示室とし
て使っております。三井家の人々は、記録、歴史
というものを非常に大切にしており、帳簿等が全
て残っております。それを保管するために、金庫
のような書庫が建物の中、各館2個ずつあり
ます。

そんな三井記念美術館ですが、どのようなこと
をしているのかという話をさせて頂きたいと思
います。先ほどもお話致しました通り、三井文庫
という文庫の、いわゆる越後屋の歴史、経済史
研究部門というものがまた別にございます。私
がおりますのは文化史研究部門でして、学芸員が
5名おり、私が1人いて、この連携によりさま
ざまな事業を行っております。建物はとても大
きいのですが、実は職員は11人しかおりませ
ん。では美術館の教育普及とはどのようなこと
をしているのかということですが、大きく分け
て3つございます。それは美術館と美術作品へ
の関心と興味を引き起こし、美術館に来て頂
くきっかけをつくるということ、そしてただ見
るだけではなく、物を見る、じっくり見るとい
うことを通して、人生を豊かに生きるための
感性や考える力を養うことを支援する。特に
小中学生を対象としてさまざまな知識、経験、
関心を持つ人々の自発的学習を支援するとい
う3つの柱です。当館は、特に青少年の教育が
素晴らしいということで、認可を受けている法
人でもあります。私が主に担当して展開してい
るのはこの3つでして、学校等教育機関対象
のもの、子供のもの、大人向けのもの、学校
ではありませんので、対象は赤ちゃんからお
じいちゃんまで、本当に幅広く対応してあり
ます。

一番多いのは来て頂いて、絵を一緒に見ま
しょうというプログラムです。朝は8時から、
開館前の美術館などで鑑賞会を行ったりして
おります。美術館に来ることはなかなか大変
ですので、きっかけづくりとして、私が学校
に行き、授業を行うこともあります。レプリ
カですが、蠟燭の火で屏風を見てみるとい
った授業等も行っております。また学校の先
生が日本の美術を教える時に、どういった
ことができるのかという研究会も、夜の9時
頃まで、展覧会ごとに行っております。そし
て子供向けには、基本的に日本の美術・文
化に親しんでもらうきっかけづくりをして
おります。

日本美術に使われる絵具は岩絵の具とい
って、チューブの絵具ではなく岩を砕いた
絵の具なのですが、それを実際に砕いて作
るといったことだったり、浮世絵師、摺
り師さんに来て頂き、実際に浮世絵を
摺ったり、展示を見て俳句を一句
読んだりといったことをしております。あ
とは鑑賞会

ということで、能面を見て、展示されている作品ではなく現代作家さんの写しではあるのですが、触れてみる、視界の狭さを実際に体験してみるといったこと、そして仏像のヘアスタイルに注目し、皆にはカリスマ美容師になってもらい、実際に仏像の髪型ができるのかといったことを行っております。また美術館だけではなく、地域のプラネタリウムと連携し、東洋の星座を映してみたり、江戸時代に描かれた絵巻を見て、実際に船でそこに行ってみる等、色々なプログラムを行っております。そしてツールということで、入門編の小冊子や、ワークシートと呼ばれる、来館した子供たちが書きこむガイドブックのようなものも、無料で配布しております。

一般向け・大人向けで一番多いのは、当館の学芸員が専門的な話をする土曜講座、中央区にございますので、区民の方を対象とした講座、もっと大きい会場で、偉い先生を呼んで開く講演会等もございます。昨年私が担当させて頂いたのが、描かれた能、狂言というものを、狂言師さんに舞って頂くというプログラムです。この時は野村萬斎さんと万作先生が舞って下さり、衣装もその当時の物を復刻させ、実際に一般の方に鑑賞して頂くといったことを致しました。

日本橋の住民は3万人ですが、オフィスワーカーが30万人おります。そのため、働いている人にも知って頂くということで、社員研修の受け入れや、丸の内や日本橋は今大変朝活が盛んですので、朝の7:00から私やニンベンの社長さん、山本のりの社長さん等、日本橋にある老舗の旦那さんたちがお話をして、朝ごはんを食べながら地域を知ろうといったイベントも行っております。またオフィスワーカーは昼休みがございますので、昼休みに来て頂くようなプログラムも行っております。

東京駅の周りに美術館は5館ございます。三菱1号館美術館、出光美術館、東京駅の中にはステーションギャラリーという美術館があり、ブリヂストン美術館、そして三井記念美術館と、いわゆる財閥系の民間の美術館が集中しております。そのため連携をし、無料巡回バスがありますので、訪ねて回れるようなチケット等も販売しております。

ここまでお話をさせて頂きましたが、それでも美術館になかなか行けない、難しいという言葉も耳にします。美術という言葉は、そもそも明治時代に作られた言葉です。万国勸業博覧会、明治6年に開催されたウィーン万博でドイツ語の「クンストゲウエルペ」を日本語に翻訳する際に生まれたのが「美術」で、昔からあったわけではありません。私たちの日本の文化とは、生活の一部としてそばにあったものです。そのため日本の美術に限らず、美術館に行かなければいけないということではなく、まずは身近な所に日本の美術や伝統文化というものがあるのではないかと、

少し気にかけて頂ければ、きっかけになるのではないかと思います。

狭山市は七夕がとても有名だと伺いましたが、七夕さまの歌詞の最後に「きんぎんすなご」という言葉があると思います。この言葉は日本美術と非常にに関わりのある言葉です。当館が所蔵している国宝の雪松図屏風の、下の部分にあるキラキラしているところを「すなご」と言います。金箔を竹の筒に入れてトントンとたたくと、粉状の金箔がでてきますが、これを「すなご」と言うのです。日本美術はこうしたさまざまな技法が使われておりますが、「すなご」は代表的なものですので、身近にあるということを知って頂ければと思います。

私たちは何かを見る時に、経験、体験、地域や文化、生活、学校、環境、さまざまなものから、自分との関係性や地域との関係性の中でものを見ます。作品を身近に感じないというのは、自分との関わりの中で何か繋がりが無いと感じているからだと思っております。先ほどの歌のように、きっかけ、こういった風に繋がっているのだということに気づいて頂くと、美術館がもっと楽しくなるのではないかと思います。

私はまだまだ、職場でも一番下ですので、色々試行錯誤をしながらやっておりますが、日本橋にある美術館として、今後もさまざまなことに取り組んでいきたいと思っております。現在美術館では「超絶技巧！明治工芸の粋」ということで、明治の工芸品をご紹介します。ぜひ美術館にお越し頂き、このような文化もあるのだということを知って頂ければ、とても嬉しく思います。

三井記念美術館

平成26年度展覧会スケジュール

〈美術の遊びどころⅦ〉

能面と能装束 -みる・しる・くらべる-

特別展示 三越伊勢丹所蔵歌舞伎衣裳「名優たちの名舞台」

2014年7月24日(木)～9月21日(日)

特別展

東山御物の美 一足利將軍家の至宝一

2014年10月4日(土)～11月24日(月・振替休)

雪と月と花

～国宝「雪松園」と四季の草花～

2014年12月11日(木)～2015年1月24日(土)

特別展

デミタス コスモス

～宝石のきらめき★カップ&ソーサー～

2015年2月7日(土)～4月5日(日)

ニコニコボックス



栗原(憲)君 三井記念美術館教育普及員、亀井 愛様ようこそお出で下さいました。卓話よろしくお願ひ致します。米山記念奨学生、チョウンへ様ようこそお出で下さいました。

宮野君 三井記念美術館、亀井様ようこそお出で頂きました。卓話楽しみにしております。

江原君 三井記念美術館教育普及員、亀井 愛様本日はお忙しい中お出で下さり、誠にありがとうございます。卓話を何卒よろしくお願ひ申し上げます。また、米山記念奨学生の趙恩恵さん、例会の出席嬉しく思います。今後ともより多くの出席を楽しみにしております。

稲見君 三井記念美術館教育普及員、亀井 愛様今日のお話し楽しみです。

佐藤君 亀井愛さん、お忙しい中、快く卓話をお引き受け頂き、ありがとうございます。本日、よろしくお願ひします。

小澤君 結婚祝ありがとうございます。先般、奥様に先立たれた知人から、万葉集の長歌の中の一節「わが妻は友なりき わが妻は母なりき 逝きて思ほゆ」を援用した便りを頂きました。50年以上の永い結婚生活を送っている我が身にとって心に響く便りでした。

高田君 亀井様、卓話楽しみにしております。

会員誕生祝 東君 小島君 寶積君 守屋君

夫人誕生祝 古谷君 吉松君

結婚記念日 東君 小澤君

次の例会

第2副SAA 田中(八)君 若松君

6月17日(火) 12:30~13:30

会員卓話 「モンゴル視察報告」 栗原成実 会員